



建交労鉄道

建交労鉄道

2024年9月16日
NO 181号
発行責任者
須藤清成

JR貨物における不正行為に対する緊急声明

2024年7月24日に発生した山陽線新山口駅構内での貨物列車脱線事故を受け社内調査を行っている過程で、広島車両所で輪軸組立作業時に車輪及び大歯車の圧入作業において圧入力基準値を超過していたにもかかわらず、検査結果データを基準値内のデータに差し替えていたことが判明しました。

ダイハツやトヨタなど不正データや改ざんなど社会問題となっているなかで、貨物会社においてもこのようなデータの改ざんが行われていたことは誠に遺憾であり、会社存続にかかわる非常に重要な事態である。

さらに、新たに北海道支社輪西車両所と関東支社川崎車両所においても同様なデータの改ざんが行われていたことにJR貨物会社における安全管理の本質が問われる。作業に関与した社員は「作業のやり直しにかかる費用を懸念した」と話している。本来検査基準を設けているのは安全のためであるが、赤字体質の貨物会社がコスト削減など社員にプレッシャーをかけていたことが一因でもある。

この不正行為は約10年前から行われており対象車両は631両にもおよび、国内物流に大きく影響を与えている。

多くの企業、荷主が利用する貨物列車における貨物会社の不正行為が与える社会的影響は甚大であり、再発防止対策はもちろん貨物会社の安全管理の徹底など根本的な改善が必要である。

貨物会社のコンプライアンス意識の低下は現場だけの問題ではなく、貨物会社全体の問題であり、コスト削減を追求するあまり安全軽視の体質となっていることは否めない。建交労鉄道本部は、この不正行為は安全を根底から覆す事象で、貨物鉄道の信用・信頼を大きく損なうものであることを重要視し、どうしてこのような不正が行われてきたのか原因究明と再発防止を求め緊急の申し入れを行うことを決定した。

我々建交労鉄道本部は国とJR貨物会社の社会的責任を今後も追求していく。

お知らせ 大会日程

<p>東日本本部代26回定期大会</p> <p>会場：ソニックシティ</p> <p>日時：9月21日 13時～</p> <p style="text-align: right;">803室</p>	<p>盛岡地域労連第36回定期大会</p> <p>会場：勤労福祉会館又は県民会館</p> <p>日時：10月11日18時～</p>	<p>建交労岩手県本部第26回定期大会</p> <p>会場：上田公民館 第一集会室</p> <p>日時：2024年12月20日(日) 10時から12時まで</p>
<p>ローカルユニオン盛岡支部 秋のレクリエーション 大曲花火大会 秋の章 10月5日 募集定員 15名 参加費 6000円</p>		

人間が健康に生きて行く為に180

健康に良い習慣が腎臓をダメにする

「健康に良い」と思い込んでおこなっていることが、実は腎臓にダメージを与えている場合が少なくない。

ダメ習慣1 牛乳を毎日飲む
牛乳はカルシウムを多く含んでいますが、比較的年齢の高い人が健康のために習慣的に飲むことはおすすりできません。牛乳にはリンの量がたんぱく質の割に多いのです。

ダメ習慣2 赤身の肉でたんぱく質補給
赤身の肉は、たんぱく質の割にリンが多いからです。リンの過剰摂取は、腎機能低下や慢性炎症の引き金になります。動物性たんぱく質を多く含む肉類は、体内で尿素窒素やクレアチニンといったごみを増やし、腎臓に負担をかけます。

ダメ習慣3 水分を控えて、頻尿やむくみ対策
水分摂取量が少ないと脱水リスクが高まり、脱水は腎臓にダメージを与えます。腎臓への血流が減少し、血液中のゴミが濾過されずに蓄積して炎症を起こし、糸球が傷つきます。又、リンの濃度が高くなり尿細管が傷つけられます。

ダメ習慣4 水分補給はいつもスポーツドリンク
「ペットボトル依存症」とは、ペットボトルの清涼飲料水を多く飲んで高血症を引き起こす状態です。
スポーツドリンクには糖質が多く含まれ、喉が渇くたびに飲むと高血症を引き起こします。また、塩分の量も多く腎臓に負担をかけます。水分補給には水を飲むことが適しています。

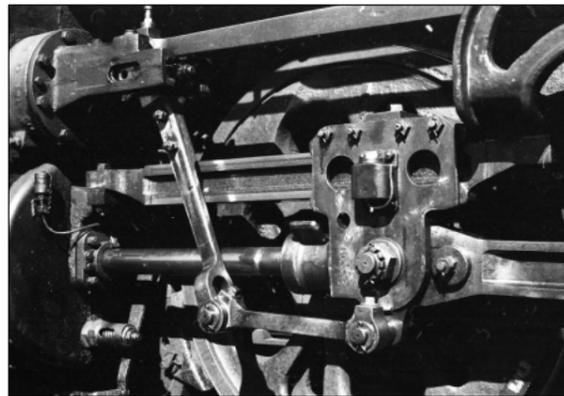
ダメ習慣5 栄養バランスはサプリメントで
サプリメントの過剰摂取は、40代以降で腎臓機能が低下している場合に血中濃度が上昇しやすくなります。
サプリメントに頼らず、栄養は食品からとるようにしましょう。

ダメ習慣6 不調があればすぐ薬に頼る
「ポリファーマシー」とは、多くの薬を服用することで副作用などの有害な現象が起こること、高齢者が問題視され、薬剤性腎障害のリスクがあります。

原発ゼロ NO160 敦賀原発2号機「不合格」

原子力規制委員会 012年の規制委員
は7月2日の臨時会 足後、再稼働を認め
合で、日本原子力発 られない全国初のケー
電(原電)の敦賀原 スとなる。
発2号機(福井県) 2日の会合に出席
について「新規制基 した原電の村松衛社
準に適合していると 長は、追加調査に取
は認められない」と り組む方針を示して、
する審査チームの審 審査の継続を望んだ。
査結果を正式に了承 規制委員は退けた。
した。今後取りま 原電は廃炉を含む選
める「不合格」の審 択を迫られることに
査書を承認すれば、 なる。村松社長は会
2
合後、記者団の取材
に対して、廃炉の可
能性については「な
い」と明言した。規
制委で正式に「不合
格」になった場合に
は、原電は「審査書
の内容を精査したう
えで(稼働に向けた)
再申請を目指してい
く」(村松社長)方
針だという。規制委
の判断を覆すデー
タを集める必要があ
りハードルは高い。
規制委は今後1カ
月ほどをかけて審査
2号機の審査を巡
る見通しだ。
原電側の審査継続
の要望を認めず、敦
賀2号機は2012
年の規制委員足後、
初めて審査で「不合
格」の原発になる見
通しとなった。
規制委の委員5人
はこの日の会合で、
原電の村松衛社長か
ら意見を聴取。村松
社長は今後1年以上
かけて追加の掘削調
査などを行うとし、
「説明に全力を尽く
したい」と述べた。
これに対し、山中伸
介委員長は「(追加
調査の計画は)具体
性に乏しく、調査期
間も不明確だ」と述
べ、一連の審査に区
切りをつけた。
規制委は秋頃にも、
審査チームがまとめ
た審査書を正式に了
承する見通し。村松
社長は会合後、報道
陣に「再稼働を目指
すことで変わりはな
い」と強調。2号機
を廃炉にせず、審査
を再申請する意向を
示した。
規制委は追加調査
を巡る原電の7月2
日の主張が具体性に
乏しく、期間が不明
確だなどと判断して、
審査に一区切りをつ
けることを決めた。
ただ、原電が再申請
した場合には、規制
委は改めて審査する
方針を確認した。

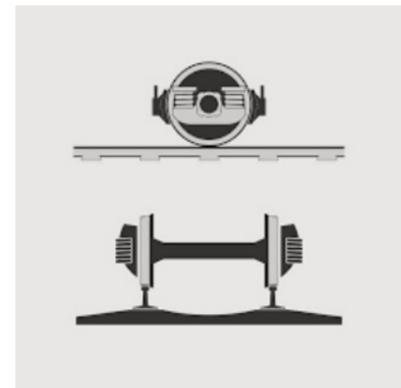
JR貨物がデータ改ざん 国交省、立ち入り検査へ



JR貨物は9月10日、列車の車輪に車軸を通す作業で、日輪を通過する際に、車輪や歯車を車軸に押し込んで、作業を行う際、上限を最大10%超過する圧力値が示されたのに作業をやり直さず、川崎と広島では検査した機関車4両と貨車560両の運用を停止。コンテナ輸送力の約1割に相当する。国土交通省は、JR貨物の輪西車両所（北海道室蘭市）、川崎車両所（川崎市）、広島車両所（広島市）の3カ所に鉄道事業法に基づき、JR貨物に「作業のやり直したかった」と話したという。

国交省は9日にJR貨物がデータ改ざん 国交省、立ち入り検査へ

国土交通省は、JR貨物の輪西車両所（北海道室蘭市）、川崎車両所（川崎市）、広島車両所（広島市）の3カ所に鉄道事業法に基づき、JR貨物に全車両を調査して報告を求めた。



この原因を調べる過程で、今回の不正が判明した。JR貨物がデータ改ざん 国交省、立ち入り検査へ

JR貨物は、組織全体の責任を明確化し、問題の根本原因を組織全体で共有し、

● 問題の根本原因を組織全体で共有し、

● 外部監査を導入し、第三者の視点から評価を受ける。

● 労働者が安心して働ける環境を整備し、プレッシャーや過度な負担を軽減する。

マイナ保険証「押しつけ反対！」 120人がデジタル庁前で抗議活動 「今まで通り保険証を残して」

9月6日、東京都千代田区のデジタル庁前で、約120人の医師や市民が現行の健康保険証の存続を求めて抗議活動を行いました。政府は12月2日から現行の健康保険証の新規発行を廃止し、マイナ保険証に一本化する方針ですが、これに対して反対の声が上がっています。



「何ができないか」よりも、「何ができるか」に目を向けるよう努めてきた。実行は数%だが、

● 問題の根本原因を組織全体で共有し、

● 外部監査を導入し、第三者の視点から評価を受ける。

● 労働者が安心して働ける環境を整備し、プレッシャーや過度な負担を軽減する。

資格確認書で代用できる

12月2日以降も、発行済みの保険証は最長1年間使用でき、マイナ保険証を持っていない人には資格確認書が自動的に届く予定です。厚生労働省が行ったパブリックコメントには多くの反対意見が寄せられ、各団体は10月にも抗議活動を予定しています。

「明日からリハビリです」。8月13日、入院中の須藤さんよりメールが届いた。手術の成功と術後の経過良好を喜んだ。

京都府のホームページは、リハビリを次のように解説している。リハビリテーションは、

「何ができないか」よりも、「何ができるか」に目を向けるよう努めてきた。実行は数%だが、

● 問題の根本原因を組織全体で共有し、

● 外部監査を導入し、第三者の視点から評価を受ける。

● 労働者が安心して働ける環境を整備し、プレッシャーや過度な負担を軽減する。

9月のつばやき

「明日からリハビリです」。8月13日、入院中の須藤さんよりメールが届いた。手術の成功と術後の経過良好を喜んだ。

京都府のホームページは、リハビリを次のように解説している。リハビリテーションは、

「何ができないか」よりも、「何ができるか」に目を向けるよう努めてきた。実行は数%だが、

● 問題の根本原因を組織全体で共有し、

● 外部監査を導入し、第三者の視点から評価を受ける。

● 労働者が安心して働ける環境を整備し、プレッシャーや過度な負担を軽減する。

蛙の独り言 井上駿

テレビもラジオも 新聞も オリンピック一色で

それが終われば高校野球 やつと政治の話が出てきたら 自民党の総裁選挙

パーティー券で稼いだ裏金の問題は どこに消えてしまったのか

スポーツの選手が頑張るのは立派だが ニュースのどこに力点を置くかは ジャーナリズムの本来の仕事

裏金問題を隠したのは自民の体質 それを暴く仕事を忘れたふりをする ジャーナリズムの墮落を悲しむ

つばやき・感想メールが届きました

今回のニュースでは、特に細川忠雄さんの、「メダルよりメッセージ」を興味深く読ませて頂きました。折しもパリオリンピック開催中です。

鉄道設備の爆破とか、テロとかでなく、選手がそれぞれのメッセージを掲げたのが素晴らしいと思います。

今はそういった行動を禁止しているのが決まりにはなっています。